



宮永岳彦記念美術館だより

2024 12月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室

衣装でみる宮永岳彦

～伝統と流行～

2024年12月7日(土)～2025年6月1日(日)

展示作品より今月の一点

『松坂屋全店歳暮大売出し』ポスター



豪華な毛皮のロングコートをはおり、ヴェール付きの帽子や手袋で装ったマダムがショッピングをする様子が描かれた松坂屋のポスター。このポスターは、戦後間もない1950年代初めのころのものです。焼け野原になった東京が急速に復興し、活気づ

く中で、おしゃれな女性のポスターは注目されたことでしょう。

当時の宮永は松坂屋銀座店の宣伝部に所属し、ウィンドウディスプレイや各種ポスターを手がけました。最先端ファッションを着こなす女性を颯爽と描き、流行の装いをしてみたいと、購買意欲を高めることに成功します。その感性や技術により、宮永は商業美術界のスターとなり、各観光ポスターや企業ポスターなどを多く製作しました。

宮永の活躍は戦後の日本の商業デザインの発展と重なり、結果的に当時の風俗文化そのものを映し出すことになりました。

制作年不明 印刷物

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
開館時間 ・午前10時から午後7時 (入館は午後6時30分まで)

市民ギャラリーのご案内

入場無料

龍口和子個展 自然の美しさにひかれて

12月8日(日)～12月12日(木)
10:00～15:00 (初日13:30から)

作品を通して、心がゆったりとできる時間を楽しんで下さい。

1月の市民ギャラリー展覧会の予定

フォトやまゆり(写真展)

1月7日(火)～1月13日(月・祝)

市立中学作品展

1月24日(金)～1月26日(日)

樺会(絵画展)

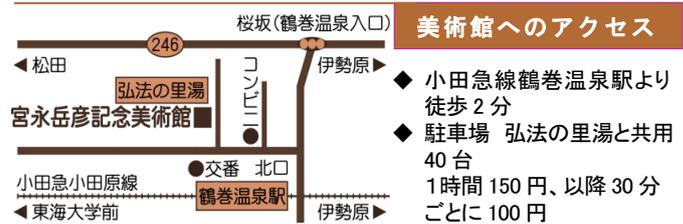
1月28日(火)～2月2日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

衣装でみる宮永岳彦 ～ 縺 ～

着物姿の子どもたちが蝶を追いかけ遊んでいます。この着物は縺(かすり)と思われます。縺とは材質や模様のことではなく織り方の技法のことを指します。それは出来上がり図を基に計算し、染め分けた糸で織る手法です。織り上げた後に染色を施したものは縺とは呼びません。

普段使いの着物として愛された縺は、日本の懐かしい風景を思い起こさせます。



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

12月の休館日: 2日(月) 9日(月) 16日(月) 23日(月) 28日(土)～31日(火)

年始の休館日: 1日(水) 2日(木)

※ 1月3日(金) 4日(土)は午後5時閉館 (入館は午後4時30分まで)